

## 学校教育目標

- 1 丈夫で明るく はきはきした子ども
- 2 よく考え 進んで工夫する子ども
- 3 みんな仲よく きまりを守り 責任感の強い子ども。
- 4 ものを大切にし 感謝の心をもつ子ども
- 5 進んでみんなのために働く子ども

# 東柏通信

第9号

平成28年12月22(木)発行

海老名市立東柏ヶ谷小学校

電話 (046)232-3716

ホームページ

<http://www.touhakusyo.edu.city>

[ebina.kanagawa.jp/](http://www.touhakusyo.edu.city)



## 今年1年 ありがとうございます。

～いのち かがやく 東柏っ子～



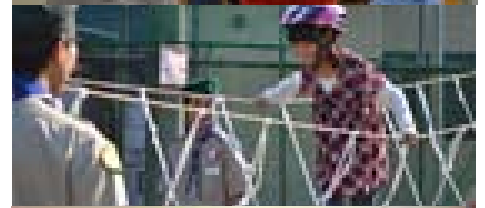
8月29日に始まった二学期も本日で終業式を迎え、冬休みに入ります。二学期は、よく『行事の学期』と言われる。子どもたちが成長する大きな節目となる学校・学年行事等が、教育課程の一環として多く計画されているからです。本校でも二学期もそのような行事を通して、学級はもちろん、同学年の中で、また学年を超えたところで助けたり助けられたり、教えたり教えられたり、認めたり認め合ったりと、子どもたちの様々なつながりや深まりが見られました。6年生の日光修学旅行や5年生の2泊3日で行われた野外教育活動。東柏まつりやPTAが中心となって行われたふれあい交流。地域の方々や多くの保護者に応援をいただいた縦割りの新体カテスト大会。学習発表会ではそれぞれの学年、たんぼぼ級、音楽クラブの子どもたちみんなが、心を一つにして目標を達成することのすばらしさを体験できたことと思います。

平素の授業での「確かな学力の育成」とともに、学校教育活動の両輪として大切な役割を果たしていることを実感した次第です。

一学期同様に、まずは授業日数79日間の子供たち一人ひとりの頑張りに大きな拍手を送りたいと思います。

さて、二学期の子供達の成果と課題については、11月に行われた教育相談や「あゆみ」でお伝えしておりますので、ぜひお子様と十分に話し合う機会をもって、学期を振り返っていただきたいと思います。子どもの至らなかつたところを指摘し叱ることも大切ですが、できたことをほめることはもっと、もっと大切であると思います。親や教師から認められていると実感することができれば、子どもは何事にも前向きに取り組んでいくものです。子どもたちの自尊感情を育むため、また、「やればできる」「自分っていいなあ」「やさしい心をひろげてみよう」と感じることができるよう今後も保護者の皆様、地域の方々と学校が連携していきたいと思ひます。ぜひ、子ども達を応援してあげてください。

最後になりましたが、本年のさまざまな学校行事やPTA行事・活動等、本校の教育活動を支えてくださいました保護者の皆様、自治会を中心に夏まつりはじめ、様々なイベントを催していただいた皆様、立哨ボランティアの方々等、地域の皆様方に厚くお礼申し上げますとともに、来年も皆様、にとつて、幸多い年となりますことを祈念申し上げまして、本年最後の『学校だより』とさせていただきます。どうぞよいお年をお迎えください。



新体カテストラジオ体操 学生さんとの給食

立ち幅跳び



上からふれあい交流の様子

<親子参加型家庭教育学級>

14日(水)成人教育委員会の皆さんが中心になって、4・5・6年生と保護者、地域の皆様を対象に親子参加型の家庭教育学級が開催されました。3・4時間目に、オペレッタ作家でハープ奏者の永山友美子さんの演奏を交えた講演をいただきました。テンポの良いお話の合間に、ハープの演奏も交えて、たくさんの思いを子どもたちや参加した大人たちに伝えてくれた永山さん。

「本当の友だちとは何だろう。」「みんな違ってみんないい。」「美しい言葉を使いましょう。汚い言葉は、悪意がなくとも人を傷つけます。」「愛情は、温もりと美しい言葉で伝えてください。」「人はだれでも認められるとうれしいものです。」「当たり前前が当たり前でできない環境にいる子どもたちもいる。」「生きているだけで十分親孝行している。」「今、目の前にいる大好きな人をもっと大好きになりましょう。人間には平等にお別れが来るのですから、今を大切にしてください。」「

「当たり前前が当たり前でできない環境にいる子どもたちもいる。」「生きているだけで十分親孝行している。」「今、目の前にいる大好きな人をもっと大好きになりましょう。人間には平等にお別れが来るのですから、今を大切にしてください。」「

たくさんのことを語りかけていただきました。子どもたちはもちろん参加している保護者・地域の皆様、職員の心にも響くものがあり、たくさんの思いが心の中を駆け巡ったのではないのでしょうか。最後に、中島みゆきさんの「糸」という曲に合わせ「母親というものは」という詩を朗読しました。母親を父親、家族、教師に変えて読んででも心に響くことでしょう。ぜひ感想を聞いてみてください。

母親というものは  
葉 祥明

母親というものは  
無欲なものです  
我が子がどんなに偉くなるよりも  
どんなにお金持ちになるよりも  
毎日元気でいってくれることを  
心の底から願います  
どんな高価な贈り物よりも  
我が子の優しいひと言葉  
十分過ぎる幸せになれる  
母親というものは  
実に本当に無欲なものです  
だから  
母親を泣かすのは  
この世で一番いけないことなのです



# 1月の行事予定



- 10日(火)3学期始業式 短縮日課4校時 見守り下校訓練(4校時)
- 11日(水)短縮日課4校時 書き初め大会6年 下校パトロール
- 12日(木)書き初め大会4年 給食開始
- 13日(金)書き初め大会3年 委員会活動
- 16日(月)朝会 書き初め大会5年
- 18日(水)第31回グラウンドゴルフ大会 短縮日課4校時(1~5年)短縮日課6校時(6年)あいさつ運動
- 19日(木)書き初め展(保護者9:00~16:30)~23日 職場体験(柏ヶ谷中, ~20日)
- 23日(金)委員会活動
- 23日(月)朝会
- 24日(火)短縮日課3校時(研究会のため)下校12:20
- 25日(水)あいさつ運動
- 27日(金)あいさつ運動 クラブ活動 租税教室6年
- 30日(月)朝会 新入学児童保護者説明会
- 31日(火)代表委員会 学校保健委員会5・6年 大なわ集会 なわとび週間(業間休み, ~2/14)

